

# 各会派による政務調査報告

## 町営温水プールを視察

視察地 白岡町 B & G 海洋センター  
 視察日 4月21日  
 会派 日本共産党



白岡町 B & G 海洋センターにて

党議員団が実施した住民アンケートで「整備してほしい公共施設」1位だった「温水プール」を視察研修してきました。白岡町は温水プールの

整備に向け検討を重ね、B & G 財団（競艇の収益金事業）の補助を受け平成11年に開設されました。総工費は約12億円で負担割合は財団が43・7%

町が46・8%、県9・5%です。

現在は指定管理者制度が導入され、施設の直接的な管理運営は民間企業がおこなっています。

気になる安全管理は必要な研修を受けた監視員が一定数確保されているようですが、アルバイト等の臨時職員が多いという事です。

最近の利用状況は町外利用の方が若干上回っています。

平成19年度に料金の値上げをおこない、利用者が大幅に減少しています。

平成21年度予算での運営経費は約7千500万円、使用料収入は約1千800万円です。

利用者をどう増やすかが課題のようで料金の値下げも検討しているそうです。

## 家族介護支援及び介護支援ボランティア事業

視察地 山梨県大月市、東京都稲城市  
 視察日 5月13日、14日  
 会派 公明党、伊新の会、民主党

大月市は、在宅で寝たきりの高齢者、および認知症高齢者を介護している方を支援する事業として、平成12年度より社協へ委託し実施している。

要介護者の状態維持改善のための介護知識や技術の習得。適切な介護保険利用方法の取得などを内容とした介護教室を開催

また介護者同士の交流会を実施。悩みや苦勞の共感ができ気持ちが楽になるなど、介護者の支援となっている。

稲城市においては、平成19年9月より、介護支

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし、各会派で他の自治体の取り組み実態を視察調査したり、又、様々な研修を行うなど研鑽に努めています。

域貢献することを積極的に奨励・支援し、また高齢者自身の社会参加を通じた介護予防を推進するためである。そのことによつて生き生きとした地域社会構築を目的としている。

わが伊奈町においてもますます高齢化は進んでいる。介護事業の参考となる「自助」「共助」「費用の抑制」など学ぶことが多くあった。



東京都稲城市にて